

教科:芸術 科目:書道Ⅰ 単位数:2単位
 対象学年組:(第1学年A組~F組)
 教科担当者:(平澤:A~F)
 使用教科書:(新編 書道Ⅰ(教育出版))
 使用教材:()

	指導内容	科目「書道Ⅰ」の具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月	楷書の学習 1、基本点画 2、臨書①(九成宮醜泉銘)	1、書体の変遷(漢字の五書体と仮名の変遷を知る。) 2、用具・用材の特性(書特有の用具用材の特徴を知る。) 3、用筆と運筆法の理解及び習得(直筆と側筆の相違)	参加:目標を持ち、真剣な態度で学習したか。 活動:基本的技術が習得できたか。常に向上心をもてたか。 定着:文字の造形法を理解し、表現できたか。手本となる古典から何かを感じ、創造的に表現できたか。	4
5月	楷書の学習 1、基本点画 2、臨書①(孔子廟堂碑)	4、楷書の基本点画の習得(縦横・左右払い) 5、楷書の基本結構の習得(縦構成の字中の取り方の理解) 6、楷書の結構法の習得①(偏旁の基本的造形法の理解と習得)	参加:目標を持ち、真剣な態度で学習したか。 活動:基本的技術が習得できたか。常に向上心をもてたか。 定着:文字の造形法を理解し、表現できたか。手本となる古典から何かを感じ、創造的に表現できたか。	6
6月	楷書の学習 3、臨書②(蘇孝慈墓誌銘) 4、自運 5、臨書④(選択課題) (鄭義下碑・九成宮醜泉銘・顔氏家廟碑・牛橛造像記・樂毅論)	7、蘇孝慈墓誌銘(書道史上の位置・書風等を知る) 8、楷書の結構法の習得②(結構法の共通性の理解と習得) 9、楷書の自運力の充実(結構法の共通性を生かし、自分で課題をまとめる力をつける。)	参加:目標を持ち、真剣な態度で学習したか。 活動:基本的技術が習得できたか。常に向上心をもてたか。 定着:文字の造形法を理解し、表現できたか。手本となる古典から何かを感じ、創造的に表現できたか。	8
7月	楷書の学習 3、臨書②(牛橛造像記) 4、自運 5、臨書④(選択課題) (鄭義下碑・九成宮醜泉銘・顔氏家廟碑・樂毅論)	10、楷書の書風の相違と用筆の関係の理解並びに表現(書風の違う書体を学び用筆・結構の相違を理解し、表現の巾を広げる。) 11、作品構成の方法の理解と表現 12、楷書の書風の相違と用筆の関係の理解並びに表現(書風の違う書体を学び用筆・結構の相違を理解し、表現の巾を広げる。)	参加:目標を持ち、真剣な態度で学習したか。 活動:基本的技術が習得できたか。常に向上心をもてたか。 定着:文字の造形法を理解し、表現できたか。手本となる古典から何かを感じ、創造的に表現できたか。	2
9月	行書の学習 1、基本用筆	1、作品構成の方法の理解と表現(作品をまとめ、並列構成とここまでの学習の成果を確認する。)	参加:目標を持ち、真剣な態度で学習したか。 活動:基本的技術が習得できたか。常に向上心をもてたか。 定着:文字の造形法を理解し、表現できたか。手本となる古典から何かを感じ、創造的に表現できたか。	4
10月	行書の学習 2、臨書①(蘭亭序)	2、行書の成立と特徴の理解及び用筆と運筆法の習得(楷書の用筆・運筆法との相違を理解、筆の回し込み・返しの習得)	参加:目標を持ち、真剣な態度で学習したか。 活動:基本的技術が習得できたか。常に向上心をもてたか。 定着:文字の造形法を理解し、表現できたか。手本となる古典から何かを感じ、創造的に表現できたか。	6
11月	2、臨書①(風信帖)	2、行書の成立と特徴の理解及び用筆と運筆法の習得(楷書の用筆・運筆法との相違を理解、筆の回し込み・返しの習得)	参加:目標を持ち、真剣な態度で学習したか。 活動:基本的技術が習得できたか。常に向上心をもてたか。 定着:文字の造形法を理解し、表現できたか。手本となる古典から何かを感じ、創造的に表現できたか。	8
12月	隷書の学習 臨書(曹全碑) 篆書の学習 臨書(泰山刻石)	1、隷書の用筆・運筆法を理解する。隷書古典に親しむ。 2、篆書の用筆・運筆法を理解する。隷書古典に親しむ。	参加:目標を持ち、真剣な態度で学習したか。 活動:基本的技術が習得できたか。常に向上心をもてたか。 定着:文字の造形法を理解し、表現できたか。手本となる古典から何かを感じ、創造的に表現できたか。	6
1月	草書の学習 創作(書き初め) 仮名の学習 ①基本用筆	1、草書の用筆・運筆法を理解する。糸幅の表現に親しむ。 2、仮名の用筆・運筆法を理解する。仮名の成立について学ぶ。	参加:目標を持ち、真剣な態度で学習したか。 活動:基本的技術が習得できたか。常に向上心をもてたか。 定着:文字の造形法を理解し、表現できたか。手本となる古典から何かを感じ、創造的に表現できたか。	4
2月	仮名の学習 ②古典臨書(蓬萊切) ③古典臨書(高野切)	1、連綿技法を習得する。墨濃さによる色の変化を理解する。 2、短冊に表現し、書式の違いを理解する。	参加:目標を持ち、真剣な態度で学習したか。 活動:基本的技術が習得できたか。常に向上心をもてたか。 定着:文字の造形法を理解し、表現できたか。手本となる古典から何かを感じ、創造的に表現できたか。	4
3月	仮名の学習 ④古典臨書(寸松庵色紙) 仮名交じりの書の学習	1、散らし書き技法を習得する。色紙に表現し、書式の違いを理解する。 2、用具・用材を吟味し、書体・用筆を工夫して、自分の表現を目指す。	参加:目標を持ち、真剣な態度で学習したか。 活動:基本的技術が習得できたか。常に向上心をもてたか。 定着:文字の造形法を理解し、表現できたか。手本となる古典から何かを感じ、創造的に表現できたか。	4